

就労継続支援 A 型 基本報酬に関する届出書
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	0710402389									
事業所名称	ふわり									
事業の種類別	●	就労継続支援 A 型	指定年月日	平成31	年	3	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	●	有		無		公表年月日	令和6	年	4	月	15	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)										
		URL	https://shoshin-info.jp/									
		その他 (具体的な方法を記載してください)										
		具体的な方法										

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	30	点
(Ⅱ) 生産活動	50	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	10	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

130

点
／ 200 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2-1 から 4 2-4 までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2-3 の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添 4 2-4 を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名	ふわり
住 所	いわき市内郷御殿町4－92
電話番号	0246-45-1051

事業所番号	710402389
管理者名	長谷川 幹子
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		30点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
130点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,132	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,057	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,949,890	円	利用者に支払った賃金総額	23,085,677	円	収支	▲ 7,135,787	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,361,524	円	利用者に支払った賃金総額	24,341,489	円	収支	20,035	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,735,682	円	利用者に支払った賃金総額	17,692,055	円	収支	43,627	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	ストレスケア研修
研修講師	佐々木講師
実施日・受講者数	2 月 17 日 7 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	アンガーマネジメント研修
実施日	4 月 15 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	精神を鍛えるために

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	KEIPE 甲府
実施日/参加者数	8 月 23 日 3 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	ワーキングマッチング交流会
主催者名	株式会社 キャリア
日時	9 月 26 日
内容	販路拡大・事業拡大商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	6 年 4 月 1 日
人事評価制度の対象職員数	7 名
うち昇給・昇格を行った者	3 名
当該人事評価制度の周知方法	事業所内掲示

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

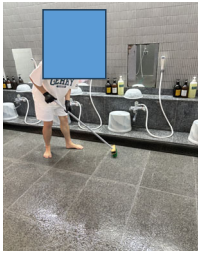
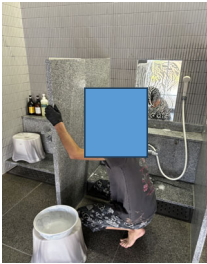
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ふわり	事業所番号	0710402389
住 所	いわき市内郷御厩町 4 - 9 2	管理者名	長谷川 幹子
電話番号	0246-45-1051	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブ 実施日程：通年（週 5 回） 実施した生産活動：大浴場清掃・シーツ回収 活動利用者数：3 ～ 7 名	<活動の様子> 活動の様子の写真  生産結果物 
<目的> 目的：障がいのある人が事業所以外で活躍することにより、自信や生きがいをもって、社会参画する。それにより、就労や安定した生活の場を生む。 地域にとってのメリット：障がいというものへの理解、見守り、関心等の拡大が見込まれる 対象者にとってのメリット：社会の一員として活動に参加できる。また、日頃からコミュニケーションを図ることで関わり方を学び、成長していける。	 
<成果> 実施した結果：企業先からの指示に迅速に対応できる。また、他者との交流・接点が増える。 得られた成果：成功を糧に責任をもって作業に取り組む姿がある。他者とのつながりから謝意を表すなど今までにな姿を見せることもあった。 課題点：最初からペースを上げすぎたりするため、体調・精神管理が重要。	活動内容のコメント …連携先企業様より、それぞれに与えられた仕事内容を自分の体調やスピードをよく見極め、仕事に取り組むことが重要だと指導していただいた。与えられた仕事を完成させ

連携先の企業等の意見または評価

・いわき市の観光施設として、お客様を迎えるために頑張ってくれています。大浴場の清掃は、とても重労働だと思いますが、笑顔で作業に取り組んでいる。障がいを持っているとしても、重労働がなかなかできなかったとしても、笑顔で接客することがとても重要であり、必要な事です。最初はできないことでも、時間をかけ、慣れてくればできるようになります。これからも笑顔でコミュニケーションを取ることをして欲しいです。

連携先企業名	株式会社 トータルメンテナンスジャパン	担当者名	職員
--------	---------------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ふわり	事業所番号	0710402389
住 所	いわき市内郷御厩町 4 - 9 2	管理者名	長谷川 幹子
電話番号	0246-45-1051	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：いわき市役所又は庁舎販売等 実施日程：週1、他該当販売日有 利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：接客、計算業務、コミュニケーションスキル、マナースキル。 利用者数：3名～4名	<活動の様子> 活動の様子の写真  
<目的> お客様との接客マナーや、営業技術を実際の現場で学ぶ。商品を通じてお金のやり取りをすることで、紙幣の数え方や計算の仕方を学ぶ。さらにコミュニケーションスキルの向上なども目的としてある。	
<成果> 計算やお金の数え方などで、苦手な利用者が回を重ねるごとに課題をクリアすることができた。 また、お金を扱うことの責任を持つために清算が最終的に合っているかを確認し、間違わないよう清算業務に集中していた。さらに、笑顔を忘れないよう接客するという技術も得ることができた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

コミュニケーションをとることが苦手な利用者が販売を通して、回数を重ねるごとに、常連のお客様に顔を覚えてもらったりしながら、自然と挨拶や商品を薦めたりなど営業をする事ができている。 お金のやり取りも、正確性を求められるものだが、記録したり、丁寧に接客することで、様々な能力が向上し、利用者の自信につながっている。 元気よく、接客できている利用者さんもいて、お客としては、また買いに来ようと思えます。	連携先企業（担当者）	いわき市役所職員、事業所の意見・評価
---	------------	--------------------

利用者からの意見・評価

・利用者A→自分たちが作った商品が店頭に並び、販売することで自分たちの自信につながる、自分たちが作った商品だからこそ、問題がないように販売し、笑顔になってもらいたいです。 ・利用者B→私は計算が苦手です。実際、何度もお釣りを間違えました。でも、お客様たちが間違えても優しく指摘してくれて、次は間違えないようにしようといつも考えて、販売してます。もっと成長したいです。 ・利用者C→人と話すことや顔を合わせることが苦手です。でも、優しいお客様がいて徐々に克服できてきました。このまま一般就労に向かえたらなと思います。
--